

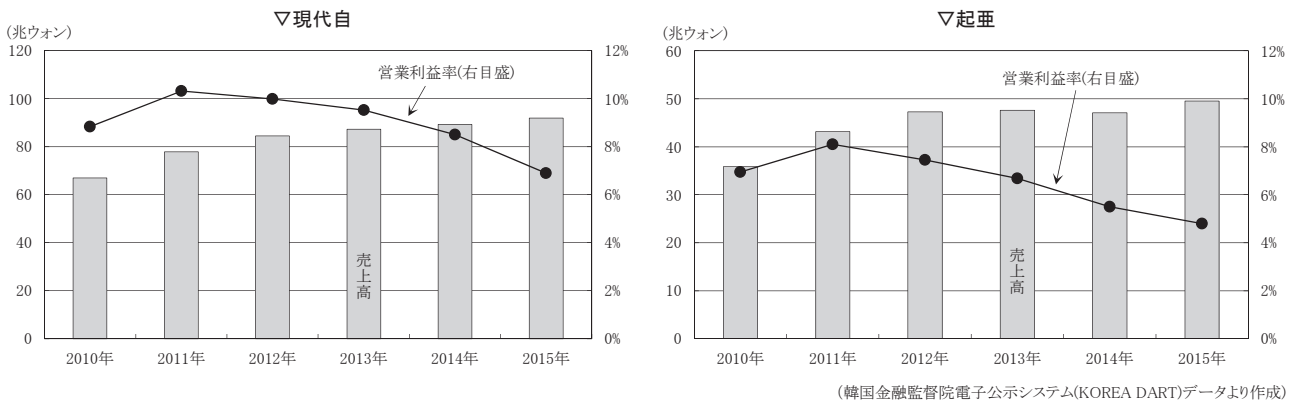
## 現代自/起亜の2015年連結決算は増収減益、Genesis 導入で収益力の底上げ図る

現代自と起亜の2015年の連結決算では、両社ともに増収となったが、現代自は売上総利益以下の全利益項目で前年比マイナスとなり、起亜は営業利益以下の全利益項目で減益となった。特に2012年以降減益が続く中で、安定した収益力の獲得が喫緊の課題となっている。

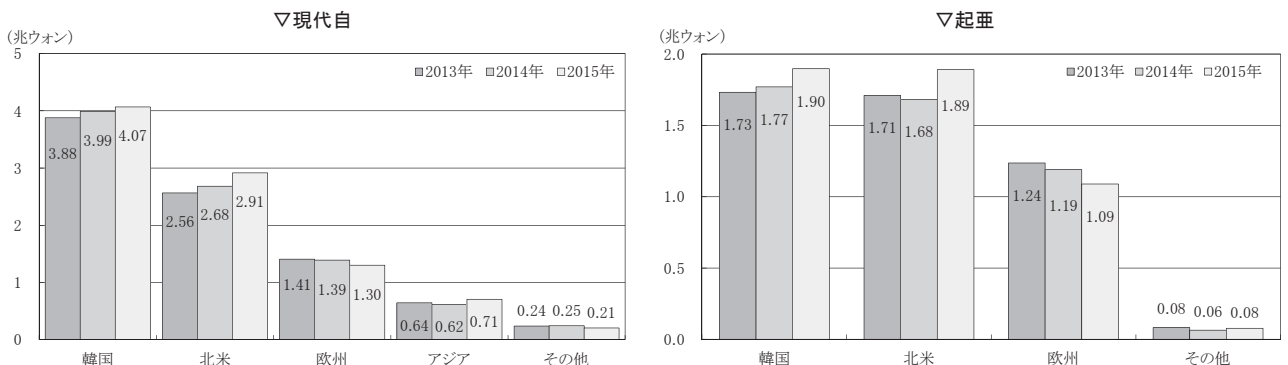
連続売上高では、韓国と北米での好調に牽引され、現代自が3.0%増の92.0兆ウォン、起亜は5.1%増の49.5兆ウォンとなった。一方、利益面では両社ともに減益基調が続く。営業利益は現代自が15.8%減の6.4兆ウォンと、営業利益率では6.9%に低下。起亜は8.5%減の2.4兆ウォンとなり、営業利益率は4.8%と最低水準に陥った。生産全体の3割強を占めるロシア、ブラジルなど新興国拠点が減産したことによる稼働率の低下で固定費が増加したことや、当該地域の通貨安で原材料など調達コストの上昇で売上原価が増加したことが主な要因と考えられる。これを受けて、現代自は相対的に新興国での生産拠点が少ない起亜に比べ、減益幅が大きかった。一方で起亜は、リコールなどへの製品保証費や研究開発費といった販売管理費の増加が減益の要因となった。

2016年について、現代自/起亜は引き続き国内外での拡販による増収と、中型以上のセダンやSUVなどの拡販で収益力の改善を図るとしている。特に現代自は、2015年11月に導入した高級ブランドGenesisに期待をかけている。2015年末に最上級クラスのG90(韓国名EQ900)を韓国で投入しており、2016年にはその下のクラスであるG80(現行Genesis)を投入する。Genesisブランドの正式導入を通じて、ブランドのイメージ向上と高級車販売増によるモデルミックスの改善で収益性の底上げを図る。Genesisの立ち上げの成否に現代自ブランドの今後がかかっている。

【現代自/起亜、連結売上高・営業利益率の推移(2010~2015年)】



【現代自/起亜、所在地別売上高の推移(連結、2013~2015年)】



注) 国際会計基準(K-IFRS)。現代自及び起亜の所在地別売上は外部顧客に対する売上のみで、内部売上を含まない。

(KOREA DART データより作成)

## 1. 現代自:連結売上高は3%増に鈍化、営業利益は15.8%減

現代自の2016年の連結売上高は前年比3.0%増の92.0兆ウォンとなった。自動車部門の売上高は0.5%増の72.7兆ウォンに留まったが、金融事業が15.5%増の12.4兆ウォン、その他(鉄道部門等)が10.8%増の6.8兆ウォンにそれぞれ拡大しており、増収を牽引した。自動車部門について、韓国、北米で増収となったが、ロシア、ブラ

ジルなどの主要新興国の通貨安の影響で微増に留まった。営業利益は15.8%減の6.4兆ウォンとなった。前述したように、主要新興国での減産でコストが増加したことにより、売上原価が拡大したことが主因と考えられる。また、通貨安を受け原材料・調達費が増加したことも売上原価の上昇につながった。ただ、販売管理費は2.8%増に抑制。人件費や研究費が増加したが、輸出関連費、

【現代自/起亜、業績・財務状況(連結、2010~2015年)】

(単位:10億ウォン)

	指標	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年 (前年比)
現代自	売上高	66,985.3	77,797.9	84,469.7	87,307.6	89,256.3	91,958.7 (3.0%)
	営業利益	5,886.0	8,028.8	8,440.6	8,315.5	7,550.0	6,357.9 (▼15.8%)
	売上高営業利益率	8.8%	10.3%	10.0%	9.5%	8.5%	6.9% (▼1.5pts.)
	純利益	6,001.2	8,104.9	9,061.1	8,993.5	7,648.0	6,509.2 (▼14.9%)
	売上高純利益率	9.0%	10.4%	10.7%	10.3%	8.6%	7.1% (▼1.5pts.)
	総資産	94,714.1	109,480.0	121,537.8	133,421.5	147,225.1	165,367.9 (12.3%)
	負債	61,826.2	69,152.3	73,620.2	76,838.7	84,604.6	98,486.5 (16.4%)
	株主資本	32,888.0	40,327.7	47,917.6	56,582.8	62,620.6	66,881.4 (6.8%)
	営業活動からのキャッシュフロー	4,376.2	4,132.1	5,339.7	1,208.5	2,120.8	1,248.4 (▼872.4)
	投資活動からのキャッシュフロー	▼8,631.2	▼7,116.1	▼7,199.1	▼6,620.7	▼6,195.0	▼8,060.3 (▼1,865.3)
財務活動からのキャッシュフロー	5,033.3	3,108.8	2,572.8	5,715.5	4,707.0	7,213.7 (2,506.7)	
現金及び現金同等物の期末残高	6,215.8	6,231.9	6,759.3	6,872.4	7,096.5	7,331.5 (235.0)	
起亜	売上高	35,827.0	43,190.9	47,242.9	47,597.9	47,097.0	49,521.4 (5.1%)
	営業利益	2,490.0	3,525.2	3,522.3	3,177.1	2,572.5	2,354.3 (▼8.5%)
	売上高営業利益率	7.0%	8.2%	7.5%	6.7%	5.5%	4.8% (▼0.7pts.)
	純利益	2,698.3	3,519.2	3,864.7	3,817.1	2,993.6	2,630.6 (▼12.1%)
	売上高純利益率	7.5%	8.1%	8.2%	8.0%	6.4%	5.3% (▼1.0pts.)
	総資産	26,275.1	30,255.2	32,398.3	36,182.0	41,044.2	45,980.1 (12.0%)
	負債	16,027.0	16,745.5	15,550.3	15,927.2	18,560.3	21,776.1 (17.3%)
	株主資本	10,248.1	13,509.7	16,848.1	20,254.8	22,483.9	24,204.0 (7.7%)
	営業活動からのキャッシュフロー	5,272.5	4,745.2	4,345.4	4,776.6	2,363.8	3,375.2 (1,011.4)
	投資活動からのキャッシュフロー	▼2,296.1	▼2,630.5	▼2,842.6	▼3,513.9	▼2,983.4	▼5,613.8 (▼2,630.4)
財務活動からのキャッシュフロー	▼3,343.3	▼1,441.0	▼1,810.1	▼791.2	986.5	906.4 (▼80.1)	
現金及び現金同等物の期末残高	1,615.9	2,304.2	1,903.3	2,311.3	2,478.5	1,104.9 (▼1,373.5)	

注)国際会計基準(K-IFRS)による。

(KOREA DART データより作成)

【現代自/起亜、研究開発費(連結、2010~2015年)】

(単位:10億ウォン)

	指標	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年 (前年比)
現代自	研究開発(R&D)費合計	1,388.8	1,445.3	1,631.7	1,849.0	2,128.9	2,172.4 (2.0%)
	開発費	730.7	621.3	632.8	781.7	1,117.1	1,098.2 (▼1.7%)
	経常開発費(製造原価分)	112.8	192.0	312.3	344.6	219.1	145.0 (▼33.8%)
	研究費(販売管理費分)	545.2	632.0	686.6	722.7	792.7	929.3 (17.2%)
	研究開発費比率(対売上高)	2.1%	1.9%	1.9%	2.1%	2.4%	2.4% (▼0.0pts.)
起亜	研究開発(R&D)費合計	867.3	992.2	1,027.1	1,241.6	1,270.0	1,523.5 (20.0%)
	開発費	375.3	375.5	293.3	509.1	623.6	766.1 (22.9%)
	試験費用(製造原価分)	155.1	157.0	173.7	169.2	150.4	93.7 (▼37.7%)
	試験費用(販売管理費分)	336.9	459.8	560.1	563.3	496.0	663.8 (33.8%)
	研究開発費比率(対売上高)	2.4%	2.3%	2.2%	2.6%	2.7%	3.1% (0.4pts.)

注)国際会計基準(K-IFRS)による。

(KOREA DART データより作成)

【現代自、事業分野別業績(連結、2010~2015年)】

(単位:10億ウォン)

事業分野	指標	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年 (前年比)
自動車分野	売上高	57,293.0	67,128.1	71,306.5	71,535.0	72,308.1	72,679.7 (0.5%)
	営業損益	4,653.6	6,813.8	6,714.9	6,412.6	5,806.8	5,142.3 (▼11.4%)
	営業利益率	8.1%	10.2%	9.4%	9.0%	8.0%	7.1% (▼1.0pts.)
金融事業	売上高	6,636.1	7,401.8	8,663.0	9,892.4	10,770.4	12,436.1 (15.5%)
	営業損益	1,105.3	1,208.4	1,177.2	1,120.1	1,061.0	915.0 (▼13.8%)
	営業利益率	16.7%	16.3%	13.6%	11.3%	9.9%	7.4% (▼2.5pts.)
その他 (鉄道関連等)	売上高	3,172.2	3,381.8	4,500.2	5,880.2	6,177.9	6,843.0 (10.8%)
	営業損益	141.7	192.2	254.7	388.4	191.6	117.7 (▼38.6%)
	営業利益率	4.5%	5.7%	5.7%	6.6%	3.1%	1.7% (▼1.4pts.)

注)連結調整分により各事業の売上高・営業損益を合計しても連結決算の合計と合わない。

(KOREA DART データより作成)

海外市場開拓費、輸送費などが抑えられた。韓国に加え、インド、ロシアなど主要生産拠点の輸出台数の減少で輸送費などのコストが抑えられたことが要因と考えられる。純利益は14.9%減の6.5兆ウォンとなった。連結対象ではない中国合弁などの持分利益の合計が19.2%減となったことが影響した。地域別に業績をみると、韓国が2.9%増、北米が7.0%増、アジアが10.4%増となったほか、ロシアを除く欧州が0.5%増となった。

## 2. 起亜: 売上高は2年ぶり増収、営業利益は8.5%減

起亜の2015年の連結売上高は前年比5.1%増の49.5兆ウォンとなった。世界小売販売台数が0.3%増の291.6万台と前年並みに留まったが、利幅の大きなSUV/MPVの販売比率が前年の30.4%から34.3%に拡大するなどで製品ミックスでの改善があったと考えられる。これに加えて、対米ドルウォン安が進むなかで、対米輸出(販売)が増加(10.6%増)したことも増収の一因と考えられる。営業

### 【現代自、決算・財務状況・キャッシュフロー(連結/単独、2014/2015年)】

#### <連結>

指標	2014年	2015年	(前年比)
<b>▽業績</b>			
売上高	89,256.3	91,958.7	(3.0%)
連単倍率	2.1倍	2.1倍	
売上原価	70,126.3	73,701.3	(5.1%)
売上原価率	78.6%	80.1%	(1.6pts.)
売上総利益	19,130.0	18,257.4	(▼4.6%)
販売・管理費用	11,580.1	11,899.5	(2.8%)
販売費用	5,396.2	5,370.8	(▼0.5%)
広告費・販売活動促進費	2,053.0	2,071.8	(0.9%)
製品保証費用	1,095.9	1,223.5	(11.6%)
輸出関連費用	964.5	857.4	(▼11.1%)
海外市場開拓費	371.5	299.3	(▼19.4%)
運送費・倉庫費用	296.0	254.5	(▼14.0%)
その他	615.2	664.3	(8.0%)
管理費用	6,183.9	6,528.7	(5.6%)
給与	2,453.0	2,558.9	(4.3%)
支払手数料	1,169.3	1,183.7	(1.2%)
研究費	792.7	929.3	(17.2%)
福利厚生費	368.2	409.2	(11.1%)
その他	1,400.6	1,447.6	(3.4%)
営業利益	7,550.0	6,357.9	(▼15.8%)
売上高営業利益率	8.5%	6.9%	(▼1.5pts.)
関係会社投資利益	2,388.7	1,930.7	(▼19.2%)
金融利益	280.9	117.9	(▼58.0%)
その他利益	▼268.2	52.9	(-)
税金前利益	9,951.3	8,459.4	(▼15.0%)
法人税等	2,301.8	1,950.2	(▼15.3%)
純利益	7,649.5	6,509.2	(▼14.9%)
売上高純利益率	8.6%	7.1%	(▼1.5pts.)
連単倍率	1.6倍	1.2倍	
うち少数株主持分利益	302.7	91.9	(▼69.6%)
参考)費用・支出内訳			
費用・支出合計	82,647.5	86,803.1	(5.0%)
原材料・調達費用	49,677.4	52,095.4	(4.9%)
人件費・従業員福利厚生	8,537.7	8,846.2	(3.6%)
減価償却費	2,549.9	1,972.7	(▼22.6%)
在庫の変動	▼351.4	▼1,383.5	(-)
その他	22,234.0	25,272.2	(13.7%)
<b>▽財務状況</b>			
総資産	147,225.1	165,367.9	(12.3%)
流動資産	65,025.7	67,529.2	(3.9%)
固定資産	74,565.4	82,199.4	(10.2%)
負債合計	84,604.6	98,486.5	(16.4%)
流動負債	35,179.7	41,213.5	(17.2%)
固定負債	49,424.9	57,273.0	(15.9%)
株主資本	56,582.8	62,620.6	(10.7%)
自己資本比率	38.4%	37.9%	(▼0.6pts.)
<b>▽キャッシュフロー</b>			
営業活動からのキャッシュフロー	2,120.8	1,248.4	(▼872.4)
投資活動からのキャッシュフロー	▼6,195.0	▼8,060.3	(▼1,865.3)
財務活動からのキャッシュフロー	4,707.0	7,213.7	(2,506.7)
現金及び現金同等物の増減	224.1	235.0	(10.9)
現金及び現金同等物の期末残高	7,096.5	7,331.5	(235.0)

#### <単独>

(単位:10億ウォン)

指標	2014年	2015年	(前年比)
<b>▽業績</b>			
売上高	43,045.9	44,439.7	(3.2%)
売上原価	33,045.8	33,393.9	(1.1%)
売上原価率	76.8%	75.1%	(▼1.6pts.)
売上総利益	10,000.1	11,045.8	(10.5%)
販売・管理費用	6,264.6	6,778.6	(8.2%)
販売費用	2,930.4	3,284.8	(12.1%)
輸出関連費用	853.8	744.8	(▼12.8%)
海外市場開拓費	346.6	529.3	(52.7%)
販売コミッション	727.0	768.2	(5.7%)
販売保証費用	522.8	751.9	(43.8%)
広告費・販売活動促進費	374.5	378.2	(1.0%)
その他	480.3	490.7	(2.1%)
管理費用	3,334.2	3,493.8	(4.8%)
給与	1,508.4	1,486.9	(▼1.4%)
研究費	774.6	919.8	(18.8%)
支払手数料	367.6	370.1	(0.7%)
福利厚生費	170.6	178.0	(4.3%)
その他	513.1	538.9	(5.0%)
営業利益	3,735.5	4,267.3	(14.2%)
売上高営業利益率	8.7%	9.6%	(0.9pts.)
従属企業及び関係企業投資損益	35.8	278.7	(7.8倍)
金融利益	2,232.0	1,722.4	(▼22.8%)
その他利益	104.0	411.8	(4.0倍)
税金前利益	6,107.2	6,680.1	(9.4%)
法人税等	1,193.5	1,244.6	(4.3%)
純利益	4,913.7	5,435.5	(10.6%)
売上高純利益率	11.4%	12.2%	(0.8pts.)
参考)費用・支出内訳			
費用・支出合計	39,903.2	40,565.0	(1.7%)
原材料・調達費用	26,310.6	26,739.6	(1.6%)
人件費・従業員福利厚生	6,211.4	6,258.7	(0.8%)
減価償却費	1,613.6	1,779.6	(10.3%)
在庫の変動	7.5	6.2	(▼17.3%)
その他	5,760.1	5,780.9	(0.4%)
<b>▽財務状況</b>			
総資産	61,343.4	66,978.2	(9.2%)
流動資産	23,624.6	22,098.4	(▼6.5%)
固定資産	37,718.8	44,879.8	(19.0%)
負債合計	15,681.4	17,281.5	(10.2%)
流動負債	10,711.3	12,173.1	(13.6%)
固定負債	4,970.1	5,108.4	(2.8%)
株主資本合計	45,662.0	49,696.8	(8.8%)
自己資本比率	74.4%	74.2%	(▼0.2pts.)
<b>▽キャッシュフロー</b>			
営業活動からのキャッシュフロー	5,992.1	7,608.7	(1,616.6)
投資活動からのキャッシュフロー	▼5,241.7	▼6,718.8	(▼1,477.1)
財務活動からのキャッシュフロー	▼684.8	▼1,015.0	(▼330.2)
現金及び現金同等物の増減	65.5	▼125.1	(▼190.6)
現金及び現金同等物の期末残高	708.4	583.3	(▼125.1)

注)国際会計基準(K-IFRS)による。

(KOREA DART データより作成)

利益は 8.5%減の 2.4 兆ウォンとなった。ウォン安の恩恵による増収効果などから、売上原価を抑制できたと考えられる。ただ、広告費、リコールなどの製品保証費用などのコスト増加に加え、研究開発費の増加など販売管理費の拡大で減益となった。連結売上高に占める研究開発費比率は、2014 年の 2.7%から、3.1%に拡大した。

起亜は 2016 年の世界小売販売目標として 5.7%増(16.7 万台増)の 308.3 万台に設定。韓国を除くほとんどの地域

で前年比増を目指すとしており、米国で 5.1 万台増、欧州(ロシアなど除く)で 2.1 万台増、中国で 7.4 万台増とそれぞれ設定しており、米国と中国でほとんどの稼働を考え。これらの地域での拡販に向けて 2015 年 9 月に全面改良の小型 SUV の Sportage や、2016 年 3 月に韓国で投入した小型 SUV ハイブリッド専用車の Niro をそれぞれ展開する。また、大型セダン K7 の全面改良モデルを米国や中国で投入するなど利幅の改善につなげたい考えである。

## 【起亜、決算・財務状況・キャッシュフロー(連結/単独、2014/2015 年)】

&lt;連結&gt;

指標	2014年	2015年	(前年比)
<b>▽業績</b>			
売上高	47,097.0	49,521.4	(5.1%)
連単倍率	1.6倍	1.5倍	
売上原価	37,754.1	39,653.8	(5.0%)
売上原価率	80.2%	80.1%	(▼0.1pts.)
売上総利益	9,342.9	9,867.7	(5.6%)
販売・管理費用	6,770.4	7,513.4	(11.0%)
販売費用	4,186.3	4,711.7	(12.6%)
製品保証費用	997.2	1,365.3	(36.9%)
広告費用	1,088.8	1,232.5	(13.2%)
海外マーケティング・輸出関連費	1,066.5	950.8	(▼10.8%)
販売促進費	737.1	886.1	(20.2%)
運送費	296.6	277.1	(▼6.6%)
管理費用	2,584.1	2,801.7	(8.4%)
研究開発費	623.6	766.1	(22.9%)
給与	687.2	734.4	(6.9%)
支払手数料	319.9	338.5	(5.8%)
賞与	303.4	289.4	(▼4.6%)
福利厚生費	159.5	168.7	(5.8%)
その他	1,114.0	1,270.7	(14.1%)
営業利益	2,572.5	2,354.3	(▼8.5%)
売上高営業利益率	5.5%	4.8%	(▼0.7pts.)
関係会社投資利益	1,394.2	894.9	(▼35.8%)
金融利益	81.5	83.6	(2.7%)
その他利益	▼231.9	▼232.5	(-)
税金前利益	3,816.3	3,100.3	(▼18.8%)
法人税等	822.7	469.7	(▼42.9%)
純利益	2,993.6	2,630.6	(▼12.1%)
売上高純利益率	6.4%	5.3%	(▼1.0pts.)
連単倍率	1.2倍	1.1倍	
参考)費用・支出内訳			
費用・支出合計	44,524.5	47,167.2	(5.9%)
原材料・調達費用	33,110.4	34,985.2	(5.7%)
人件費	4,066.1	4,135.9	(1.7%)
減価償却費+無形資産償却費	1,337.3	1,422.5	(6.4%)
広告費	1,088.8	1,232.5	(13.2%)
海外市場開拓費・輸出諸費	950.8	1,066.6	(12.2%)
その他	3,971.1	4,324.5	(8.9%)
<b>▽財務状況</b>			
総資産	41,044.2	45,980.1	(12.0%)
流動資産	16,655.4	18,390.8	(10.4%)
固定資産	24,388.8	27,589.3	(13.1%)
負債	18,560.3	21,776.1	(17.3%)
流動負債	11,974.3	14,579.5	(21.8%)
固定負債	6,586.0	7,196.6	(9.3%)
株主資本	22,483.9	24,204.0	(7.7%)
自己資本比率	54.8%	52.6%	(▼2.1pts.)
<b>▽キャッシュフロー</b>			
営業活動からのキャッシュフロー	2,363.8	3,375.2	(1,011.4)
投資活動からのキャッシュフロー	▼2,983.4	▼5,613.8	(▼2,630.4)
財務活動からのキャッシュフロー	986.5	906.4	(▼80.1)
現金及び現金同等物の増減	167.2	▼1,373.5	(▼1,540.7)
現金及び現金同等物の期末残高	2,478.5	1,104.9	(▼1,373.5)

&lt;単独&gt;

(単位:10億ウォン)

指標	2014年	2015年	(前年比)
<b>▽業績</b>			
売上高	29,850.1	32,699.9	(9.5%)
売上原価	24,124.8	25,771.9	(6.8%)
売上原価率	80.8%	78.8%	(▼2.0pts.)
売上総利益	5,725.3	6,928.1	(21.0%)
販売・管理費用	4,290.7	4,633.1	(8.0%)
販売費用	2,327.5	2,469.4	(6.1%)
海外マーケティング・輸出関連費	1,021.4	930.3	(▼8.9%)
製品保証費用	571.3	672.2	(17.7%)
販売促進費	533.5	642.1	(20.4%)
広告費	138.5	153.8	(11.0%)
運送費	62.8	70.9	(13.1%)
管理費用	1,963.2	2,163.7	(10.2%)
研究開発費	649.9	788.1	(21.3%)
給与	465.3	490.0	(5.3%)
賞与	294.6	278.0	(▼5.6%)
支払手数料	207.9	222.8	(7.2%)
福利厚生費	107.8	111.4	(3.4%)
その他	887.6	1,061.6	(19.6%)
営業利益	1,434.6	2,295.0	(60.0%)
売上高営業利益率	4.8%	7.0%	(2.2pts.)
従属企業及び関係企業投資損益	1,311.0	747.1	(▼43.0%)
金融利益	81.8	87.5	(7.0%)
その他利益	▼36.1	▼113.2	(-)
税金前利益	2,791.4	3,016.4	(8.1%)
法人税等	370.6	520.0	(40.3%)
純利益	2,420.8	2,496.4	(3.1%)
売上高純利益率	8.1%	7.6%	(▼0.5pts.)
参考)費用・支出内訳			
費用・支出合計	28,415.5	30,405.0	(7.0%)
原材料・調達費用	19,399.1	20,622.4	(6.3%)
人件費	3,540.5	3,576.1	(1.0%)
減価償却費+無形資産償却費	923.8	1,058.2	(14.5%)
海外市場開拓費・輸出諸費	1,021.5	930.3	(▼8.9%)
試験費(研究費)	800.1	880.5	(10.0%)
その他	2,730.4	3,337.6	(22.2%)
<b>▽財務状況</b>			
総資産	30,311.7	34,068.9	(12.4%)
流動資産	10,913.8	12,275.5	(12.5%)
固定資産	19,397.9	21,793.4	(12.3%)
負債	11,120.0	13,256.5	(19.2%)
流動負債	7,217.1	9,277.8	(28.6%)
固定負債	3,902.9	3,978.7	(1.9%)
株主資本合計	19,191.7	20,812.4	(8.4%)
自己資本比率	63.3%	61.1%	(▼2.2pts.)
<b>▽キャッシュフロー</b>			
営業活動からのキャッシュフロー	1,811.8	3,707.8	(1,896.0)
投資活動からのキャッシュフロー	▼2,862.8	▼3,824.5	(▼961.7)
財務活動からのキャッシュフロー	962.3	152.3	(▼810.0)
現金及び現金同等物の増減	▼88.8	35.6	(124.4)
現金及び現金同等物の期末残高	830.4	866.0	(35.6)

注)国際会計基準(K-IFRS)による。

(KOREA DART データより作成)



## 3. Genesis ブランドの成否が今後の利益改善の鍵

現代自は2015年11月、高級ブランドであるGenesisを導入した。現代自は、後発ブランドとして世界で800万台プレーヤーに成長できたが、依然として販売全体に占めるA～Cセグメントの小型乗用車の比率が4割超と高い。製品ミックスの改善などによる利益構造の再編が、収益性の向上への喫緊の課題となっている。こうした中で、現代自は800万台プレーヤーとしての位相にふさわ

しい高級ブランドの導入を推進。2015年11月に、現行Genesis(後輪駆動)をベースに開発した第1弾モデルのG90(韓国名EQ900)を投入。海外では2016年下期に米国を皮切りに展開する。現代自はGenesisブランドを通じて、現代自を含むブランドイメージを一段と向上させるとしており、Genesisブランドへの期待は大きい。現代自の今後を担っている中、その売れ行きを注目したい。

(李強福)

【現代自、所在地別業績(2010～2015年)】

(単位:10億ウォン)

地域	指標	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	(前年比)
韓国	売上高	45,353.9	51,565.2	53,231.7	53,151.8	54,344.1	55,909.1	(2.9%)
	セグメント間の内部売上	n.a.	12,866.3	14,576.8	14,386.6	14,443.7	15,241.6	(5.5%)
	外部顧客に対する売上	n.a.	38,698.9	38,654.9	38,765.3	39,900.3	40,667.4	(1.9%)
	総資産*	16,535.7	17,143.1	18,597.0	19,428.5	21,109.3	27,735.1	(31.4%)
北米	売上高	21,409.8	26,029.4	31,515.2	32,764.6	33,998.9	36,395.0	(7.0%)
	セグメント間の内部売上	n.a.	6,199.6	6,802.6	7,118.0	7,185.1	7,267.4	(1.1%)
	外部顧客に対する売上	n.a.	19,829.8	24,712.5	25,646.6	26,813.8	29,127.6	(8.6%)
	総資産*	1,601.9	1,724.3	1,598.1	1,882.9	2,174.5	2,358.6	(8.5%)
アジア	売上高	6,915.7	7,387.8	7,576.6	7,156.6	6,732.1	7,434.8	(10.4%)
	セグメント間の内部売上	n.a.	364.5	737.9	720.2	563.0	348.4	(▼38.1%)
	外部顧客に対する売上	n.a.	7,023.3	6,838.7	6,436.4	6,169.1	7,086.5	(14.9%)
	総資産*	1,228.6	1,111.9	1,127.3	1,057.9	1,129.7	1,153.6	(2.1%)
欧州	売上高	13,050.2	20,696.4	25,288.0	24,965.7	26,488.8	26,619.0	(0.5%)
	セグメント間の内部売上	n.a.	8,450.4	11,438.7	10,890.7	12,585.0	13,601.6	(8.1%)
	外部顧客に対する売上	n.a.	12,245.9	13,849.3	14,075.0	13,903.8	13,017.5	(▼6.4%)
	総資産*	2,041.9	2,175.6	2,132.1	2,081.0	1,952.2	1,864.7	(▼4.5%)
その他	売上高			414.2	2,384.4	2,473.4	2,060.4	(▼16.7%)
	セグメント間の内部売上			-	-	4.0	0.7	(▼83.5%)
	外部顧客に対する売上			414.2	2,384.4	2,469.3	2,059.8	(▼16.6%)
	総資産*	16.8	365.9	491.2	456.8	399.5	294.4	(▼26.3%)
消去または全社	売上高	▼19,744.4	▼27,880.7	▼33,556.0	▼33,115.5	▼34,780.8	▼36,459.6	
	総資産*	8.0	▼30.3	▼39.8	▼51.5	▼79.0	▼118.0	
連結	売上高	66,985.3	77,797.9	84,469.7	87,307.6	89,256.3	91,958.7	(3.0%)
	総資産*	21,432.9	22,490.6	23,905.9	24,855.7	26,686.1	33,288.4	(24.7%)

注)\*:固定資産の金額。

(KOREA DART データより作成)

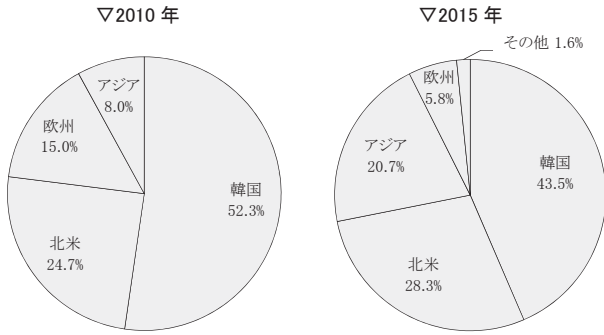
【起亜、所在地別業績(連結、2010～2015年)】

(単位:10億ウォン)

地域	指標	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	(前年比)
韓国	売上高	9,143.9	27,742.3	28,007.9	28,332.6	29,850.1	32,699.9	(9.5%)
	セグメント間の内部売上	n.a.	10,063.8	10,273.0	11,006.8	12,154.5	13,739.3	(13.0%)
	外部顧客に対する売上	9,143.9	17,678.5	17,734.9	17,325.8	17,695.6	18,960.6	(7.1%)
	総資産	7,674.2	8,170.2	8,745.7	9,079.8	9,650.6	12,172.9	(26.1%)
北米	売上高	17,179.8	17,593.3	22,338.6	22,680.1	22,107.0	24,880.5	(12.5%)
	セグメント間の内部売上	7,331.2	3,838.4	5,539.1	5,589.6	5,241.1	5,984.5	(14.2%)
	外部顧客に対する売上	9,848.6	13,755.0	16,799.5	17,090.4	16,866.0	18,896.0	(12.0%)
	総資産	1,198.7	1,338.0	1,297.8	1,174.7	1,285.6	1,989.5	(54.8%)
欧州	売上高	16,891.6	18,485.3	20,873.4	22,178.9	22,496.3	21,452.4	(▼4.6%)
	セグメント間の内部売上	7,162.8	7,458.5	9,076.2	9,818.8	10,604.2	10,562.8	(▼0.4%)
	外部顧客に対する売上	9,728.8	11,026.9	11,797.2	12,360.1	11,892.2	10,889.6	(▼8.4%)
	総資産	1,094.0	1,211.5	1,214.2	1,229.5	1,059.1	1,007.5	(▼4.9%)
その他	売上高	7,542.7	730.7	911.4	821.8	643.5	775.3	(20.5%)
	セグメント間の内部売上	437.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	(▼21.9%)
	外部顧客に対する売上	7,105.7	730.6	911.4	821.6	643.3	775.2	(20.5%)
	総資産	5.4	5.6	6.4	5.3	4.5	3.4	(▼24.6%)
消去または全社	売上高	▼14,931.0	▼21,360.7	▼24,888.4	▼26,415.4	▼27,999.9	▼30,286.8	
	総資産	9.6	32.4	32.6	53.7	54.6	56.0	
連結	売上高	35,827.0	43,190.9	47,242.9	47,597.9	47,097.0	49,521.4	(5.1%)
	総資産	9,981.9	10,757.8	11,296.6	11,543.0	12,054.4	15,229.4	(26.3%)

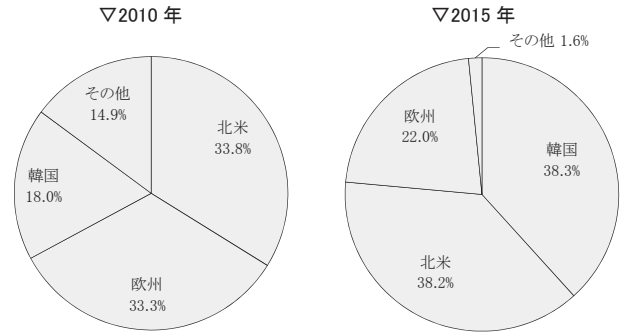
(起亜決算資料より作成)

【現代自、地域別売上高構成(連結、2010/2015年)】



注)内部取引による売上高含む。中国を含まない。(KOREA DART データより作成)

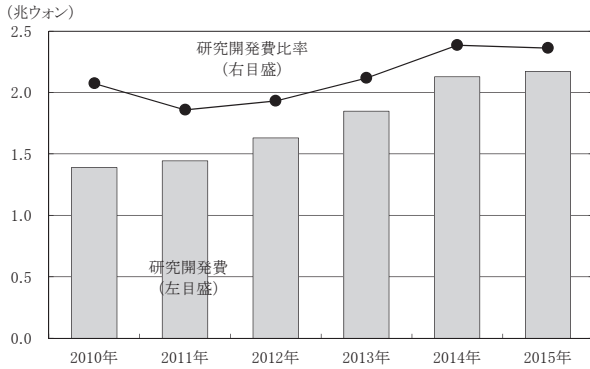
【起亜、地域別売上高構成(連結、2010/2015年)】



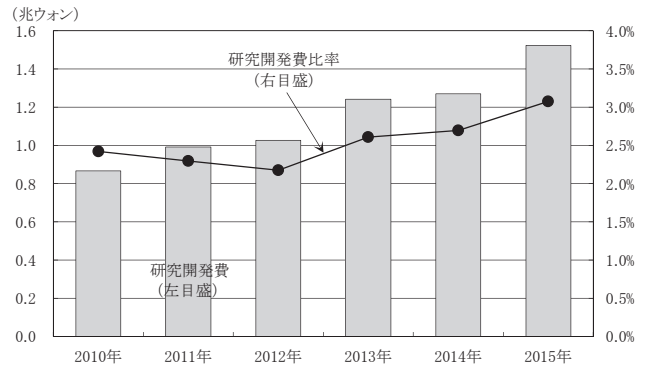
注)内部取引による売上高含む。中国を含まない。(KOREA DART データより作成)

【現代自/起亜、研究開発費・売上高研究開発費比率の推移(連結、2010~2015年)】

▽現代自



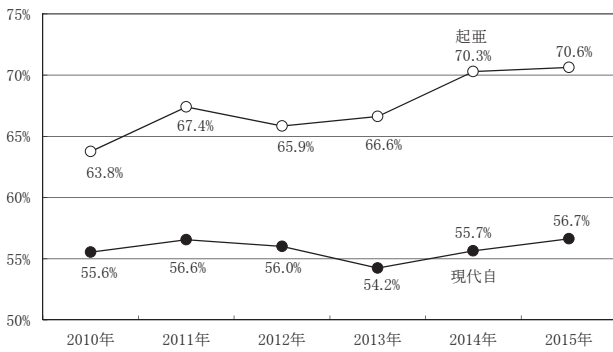
▽起亜



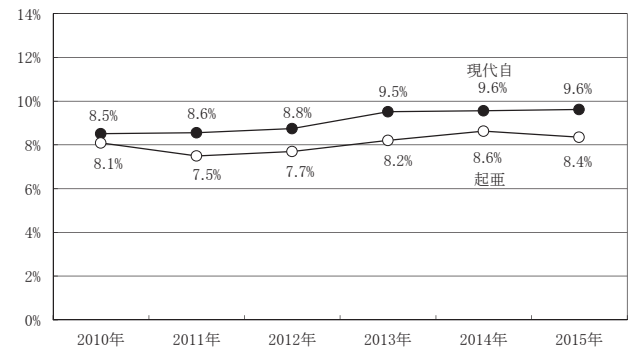
(KOREA DART データより作成)

【現代自/起亜、売上高原材料費比率・同人件費比率推移(連結、2010~2015年)】

▽売上高原材料費比率

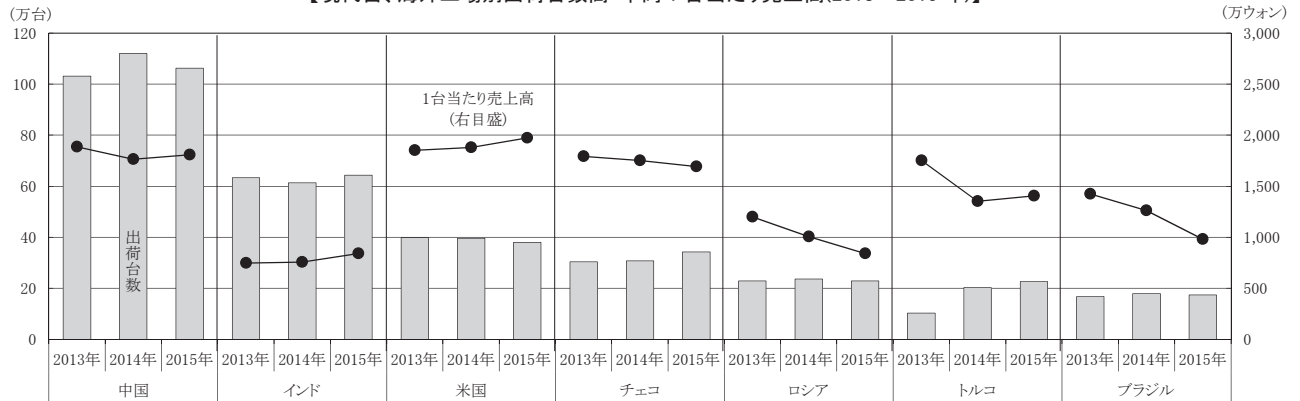


▽売上高人工費比率



(KOREA DART データより作成)

【現代自、海外工場別出荷台数・車両1台当たり売上高(2013~2015年)】



注)車両1台当たり売上高は各工場の売上高を各工場の出荷台数で割って試算した。

(現代自広報資料より作成)